

## 平成 24 年度札幌市行政評価 外部評価報告書の構成（案）

6 章に分けて作成。各章の内容は以下のとおり。

内 容	備 考
報告にあたって	1,000 字程度。委員長に作成を依頼
<b>第 1 章 外部評価の概要</b>	
1 評価の目的と対象	
2 評価対象事項	評価の観点
3 市民参加の取組	委員会と市民参加の取組の連携について記載
4 評価対象事項の決定	対象選定理由
5 活動の経過	
<b>第 2 章 市民参加の取組</b>	
1 取組の概要	ワークショップの実施と委員会との連携について
2 対象テーマの設定	対象テーマ勉強会資料と同一内容
3 開催日程	勉強会 : 9/12、ワークショップ : 9/30
4 参加者	募集方法、最終参加者数（年代・性別・居住区別内訳あり）を記載。
5 実施方法	各テーマ 6 グループで議論。
6 実施結果とその活用	ワークショップにおける市民意見の概要、傾向分析及び指摘への活用について
7 市民参加の取組を実施して	行政評価委員会による感想
<b>第 3 章 外部評価～総括コメント</b>	資料 2 のとおり
<b>第 4 章 外部評価～各施策及び関連事業の評価結果</b>	第 4 章のイメージは、P. 2～3 のとおり
1～3 各評価対象施策別に作成	
① 施策の概要	施策の概要と評価対象事業の一覧を掲載
② ヒアリングの論点・視点	ヒアリング論点となった事項等について記載
③ ヒアリングの印象	ヒアリング時の状況等を記載
④ ワークショップを通じて	委員の感想や WS の結果をどのように受け止めたか等（雇用関係施策を除く）
⑤ 指摘事項	資料 4 のとおり
<b>第 5 章 行政評価委員会の構成</b>	委員名簿を掲載
<b>第 6 章 参考資料</b>	
1 局別評価対象事業一覧	事業名と指摘事項の有無
2 市民参加の取組 結果報告書	ワークショップ運営業務受託業者作成

## 第4章 外部評価～各団体及び関連する市の施策・事業の評価結果

※本章に掲載の各施策・事業等の情報は、平成23年度施策評価調書及び事業評価調書から抜粋している。

### (1) 施策「1-2-2 健やかな育ちの推進」及び当該施策に関連する事業

#### ① 施策の概要

第3次札幌市新まちづくり計画に掲げる重点課題の一つ「子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実」の取組の一つである当施策は、いじめや不登校への取組として、子どもの不安や悩みを和らげるための事業や児童虐待への対応を充実させるための事業を実施している。

このうち、今年度の外部評価の対象とした事項は、児童虐待への対応に関連する11事業で、平成23年度の予算総額で364,263千円、施策に占める事業費割合として11.95%である。

#### 【a.施策情報】

政 策 目 標	子どもの笑顔があふれる街			
重 点 課 題	子どもが健やかに夢や希望をもって育つ環境の充実			
重点課題にかかる施策の基本方針	未来を担う子どもたちが、健やかに夢や希望を持って育つ環境づくりを進めるため、札幌らしい学校教育や子どもの社会参加を積極的に進めるとともに、ひきこもりやニートの若者の社会的自立を支援する。また、子どもと家庭の相談窓口の充実や、不登校の子どもの状況に応じた支援を行うほか、民間と積極的に連携して、子どもの育ちや学びを支える環境を整える。			
施 策	1-2-2 健やかな育ちの推進			
えがお指標	指 標 名	現状値	実績値	目標値
	特別な配慮を要する子どもの支援体制が整っていると思う人の割合	41.8% (22年度)	34.3% (23年度)	60% (26年度)
	児童虐待受付処理件数	478件 (22年度)	437件 (23年度)	430件 (26年度)
関 連 事 業 費 (評価対象事業分)	平成23年度予算額 (364,263千円)	3,048,392千円 (364,263千円)	平成23年度決算額	3,311,942千円 (336,465千円)

#### 【b.評価対象事業】

事業名	事業の概要	23年度予算	23年度決算
児童相談体制強化プラン推進事業費	1 子どもホットラインの設置、2 スタディメイト派遣事業の実施、3 区家庭児童相談室の普及啓発	9,900千円	6,788千円
児童相談所運営管理費	18歳未満の児童に関する相談を受け、その児童、家庭にとって効果的な処遇を図る事業	105,248千円	96,611千円
児童自立支援施設運営費負担金	北海道立児童自立支援施設に札幌市の定員枠を確保することに伴う、札幌市が北海道に支出する負担金	65,491千円	56,291千円
児童家庭支援センター運営費補助金	児童問題を扱う地域に密着した24時間対応可能な施設である児童家庭支援センター運営費の補助	49,366千円	49,366千円
児童養護施設運営費等補助金	児童養護施設の運営費等に対する補助事業	972千円	983千円
家庭児童相談員費	各区の家庭児童相談員が児童に関することについての相談を受け支援を行う事業	30,824千円	30,138千円
ファミリーホーム整備費補助金	施設の新設に係る防火安全設備整備に係る費用等に対する補助	16,000千円	14,289千円
児童虐待防止対策事業費	児童虐待地域協力員の養成	9,454千円	8,488千円
一時保護関係費	児童相談所が、児童の安全の確保、児童の処遇の参考とするために行う児童の一時保護	71,426千円	68,236千円
里親関係費	里親の新規開拓、認定および研修	5,332千円	5,025千円
補助金（里親）	札幌市里親会に対する事業費の一部及び里親賠償責任保険料の補助	250千円	250千円

## ② ヒアリングの論点・視点

当施策に対するヒアリングの主な論点・視点は、以下のとおり。

- #### ● 児童相談所における業務実施体制について

- #### ● 職員の質の向上や確保について

- ### • について

- について

### ③ ヒアリングの印象

#### ④ ワークショップを通じて